

第78回 国民スポーツ大会剣道競技（少年男子・女子の部）札幌支部予選会開催要項

- 1 主催

札幌剣道連盟
- 2 後援

札幌・石狩学校剣道連盟
- 3 日時

令和6年5月18日（土）
- 開 場 8：00 練習時間 8：30～9：15 審判会議 9：00
- 開会式 9：20 競技開始 9：35
- 4 会場

札幌市北区体育館 〒001-0908 札幌市北区新琴似8条2丁目1番25号 TEL 011-763-1522
- ※会場の都合により、保護者の応援および駐車場の使用、駐車場へ乗り入れての送迎は禁止とします。体育館周辺での乗降も近隣住民の迷惑になるので、絶対に行わないようにして下さい。各校顧問の先生は指導の徹底をお願いします。
- 5 参加資格

（1）令和6年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き北海道に居住、通学している者。

（2）平成18年4月2日以降に生まれた者。

（3）生徒は、前年度所定の単位を修得できなかった者、仮進級者、現級にとどまる者は参加できない。

（4）同一学年での出場は一回限りとする。
- 6 出場条件

同一学校より出場選手は、男女とも8名以内とする。
- 7 組合せ

支部剣道専門委員と札幌剣道連盟大会運営委員立合のもと大会事務局で抽選を行なう。

組合せは、4月25日（木）の抽選会終了後に高体連札幌支部剣道専門部HPに掲載予定。
- 8 道大会出場権

男子25名・女子26名が北海道予選会に出場できる。

※なお、男女ともに2024年度北海道高等学校剣道選手権大会の個人優勝者・準優勝者は支部予選の結果に限らず出場できる。（令和5年度 第3回北海道高体連剣道専門部での決定事項）
- 9 試合方法

（1）男女、参加選手を4ブロックに分けトーナメント戦を行ない、各ブロックベスト4、16名を決定、決定後代表16名によるトーナメント戦を行い順位を決定する。また、各ブロックベスト8に残った16名により、男子9名、女子10名を決定するトーナメント戦を抽選番号に従って行う。

（2）試合及び審判は、（財）全日本剣道連盟の「剣道試合及び審判規則、同細則」による。また、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法を適用する。

（3）試合時間は男・女とも4分3本勝負とする。勝敗の決しない場合は延長を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は4分とし、延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息（深呼吸）」、「休憩（給水）」を繰り返す。

（4）参加選手はマウスシールドの着用を必須とし、面マスクの着用は任意とする。
- 10 申し込み

（1）申し込みは、令和6年4月22日（月）までに参加申込書を郵送と電子メールで申し込んでください。
申込ファイルは高体連札幌支部剣道専門部ホームページ（<http://www.kendo-sapporo.hokkaido-c.ed.jp>）の「メニュー」にある「申し込みファイル」のボタンを押して、国体予選の「ファイル」をダウンロードして下さい。
「ダウンロード」に記載してある注意書き、メニューの「顧問の皆様へ」にある「入力に関する詳細な説明」をよく読み、申し込みファイルに入力し、電子メールに添付して送信するとともに、入力後に自動で作成される申し込み書を印刷して郵送してください。また、参加料の入金も忘れずに行ってください。入金が遅れた場合、各校で入金の上、札幌剣道連盟から受領し大会会場に持参して頂くことになります。

送信先：takahiro-yamaguchi@sapporo-c.ed.jp

（4月22日（月）まで。期日厳守）
- （2）申込先 〒001-0925 札幌市北区新川5条14丁目1-1 市立札幌新川高等学校 山口 貴弘 まで

（3）参加料は1名1,500円です。参加人数分を4月22日（月）までに払込取扱票で振込下さい。
- 11 参加申込書記入注意

（1）選手申し込みの記入順は、申し込み書の様式に従って記入してください。
- 12 参加上の諸注意

（1）剣道用具確認書を大会当日の朝に受付へ提出すること。

（2）申し込み後の選手の変更は認めない。但し、選手の変更は、学校長の承諾及び抽選前日（4月24日（水））までであれば、認めることもある。

（3）参加選手は、前垂れに横15cm、縦25cm以内の黒生生地を縫い付け、上部に校名を横書きで下部に姓を縦書きで記入すること。字体は、楷書で白色とする。同一学校内に同じ姓の選手が複数いる場合（同性で）は、該当選手全て、名札に名の一文字を記載すること。（チョーク等の記載ではなく、布等を縫い付けること。）

（4）竹刀の長さは、117cm以下、先皮の長さは5cm以上、剣先の太さは男子26mm・女子25mm以上とする。ちくとう部直径（竹刀先端部より8cmのちくとう対角最小直径）は男子21mm・女子20mm以上とする。また、竹刀は先端部をちくとうの最も細い部分とし、先端から物打に向かってちくとうが太くなるものとする。

（5）竹刀の重さは、男子480g以上、女子420g以上とする。

（6）面ヒモの長さは、40cm以内に揃えること。また、面ヒモは、物見の真後ろで結ぶこと。

（7）選手の服装は、男女とも紺（黒）または白色とする。

（8）紅白の目印は（長さ70cm・幅5cm）を人数分各校で用意すること。

（9）カーボン竹刀の使用は認める。（メーカーはハセガワに限定）

（10）所属剣道連盟に令和6年度未登録の者は出場できない。